

平成30年1月13日

留学生・在住外国人・観光ガイドの会との意見交換会

<発表内容まとめ>

奈良を選んだ理由

- ・自国の学校で奈良は良いところだと勧められたから
- ・日本、奈良の伝統や文化を学びに、研究するため
- ・大阪・京都は人が多すぎるから
- ・奈良は静かだから
- ・日本のアニメを見て日本へ興味を持ち、日本語・日本文化に興味を持ったから
- ・母国の地域（ニュージーランド、台湾など）に似ているから
- ・ワーキングホリデーや学校で
- ・日本の歴史や、寺社仏閣が好きだから
- ・奈良は落ち着くし、京都や大阪にすぐに行けるから
- ・自国では体験できないことができるから
- ・静かで、生活しやすい、子育てしやすい
- ・せかせかしてない
- ・関西弁を学ぼうと思って、大阪・京都・奈良を比較したところ、奈良の生活環境や歴史感などが気に入って奈良にした。

奈良の良いところ

- ・歴史の深さ
- ・人が優しい
- ・地味なところ
- ・静かでゆっくりした時間が流れている所
- ・観光地であっても人がごちゃごちゃしていないのでよい
- ・大都市よりも自然が豊か
- ・町と自然が共存している（鹿が身近にいる）
- ・千年以上の建物があって、伝統的な行事があるのが良い
- ・風景がきれい

奈良の悪いところ、改善点

交通・アクセス

- ・交通の便が悪い
- ・電車が分かりにくい
- ・バスの本数が少ない
- ・吉野などへのアクセスが悪い

飲食店・施設

- ・店の閉まる時間が早い
- ・交通、ショッピング、店が少ない
- ・夜が寂しい
- ・夜遊べるところがない
- ・旅館が少ない
- ・飲食店等のサービスが店によって違う（悪いところがある）
- ・東大寺や奈良公園の鹿の糞が多すぎる
- ・鹿にあげてはいけないものをあげている外国人もいるので管理人などがいればいいと思う
- ・中国語メニューを使っている飲食店が増えたけれど、間違っていることが多い

情報・PR

- ・観光情報が少ない

環境

- ・英語を話せる人が少ない
- ・役所などでも英語を話せる方が少なく、また書類も英語版がない
- ・ゴミ箱が少ない⇒ポイ捨てが増える
- ・タクシーの運転手さんの愛想が悪かった
- ・台湾では大体の飲食店に **Free wi-fi** があるけど、日本はほとんどない

外国人にもっと奈良に来てもらうためには

☆観光情報発信にもっと力を入れる

- ・一度で行きつくしてしまう、行くところがないと思われないように、一日コースなど奈良の観光情報・魅力をもっと発信したほうがよい
- ・SNSをもっと活用する
- ・情報発信ができておらず、奈良に来て初めて知った・聞いたということが多いため（例：

- 天平衣装を着られる場所など)、事前に調べられるように、宣伝しておいてほしい
- ・中国では家族で旅行することが多いので、観光施設、旅館を含め年配者への配慮をしてほしい

旅館・ホテルが外国人（自国の方）をお迎えするときに注意する点

宿泊施設に対する要望など

情報発信について

- ・ 口コミサイトをもっと活用して情報発信した方がよい
 - ・ 連泊などされる方に、奈良の情報を伝えて、色々なところを巡ってもらえるようにする
 - ・ 英語の Web サイトをもっと活用した方がよい
- ⇒ガイドブックよりも、今は Web サイトの方が使う人が多い

体験

- ・ 旅館は敷居が高いイメージ（台湾の方）
- ⇒文化体験や、大浴場などをアピールすればよいと思う
- ・ 民泊などでは、料理体験ができる。旅館でも日本体験（正月なら餅つきや・お雑煮など）を増やしてほしい

食事

- ・ 食事を宿泊客の国の好みに合わせる
- ・ アレルギー、ベジタリアン、ビーガン食の方への対応を柔軟にできるように

環境

- ・ 宿泊地が町から離れている所が多い
- ・ 無料 wi-fi が使える場所を増やしてほしい

その他

- ・ 言葉の壁はあるが、親身になって対応してほしい
- ・ ジェスチャーや片言英語でもいいから積極的に使ってほしい
- ・ 外国人への声掛けが少ない（そっけない態度）
- ・ 台湾人の中には中国人に間違われるのを嫌う人もいるので注意